

〈解答〉

① 1 腹

2 (1) 相手の表情 (2) 相手が発する非言語的なサインや記号

3 [例] 自分の明確な意思や意見を言葉によって伝え、相手のことをできる限り理解しようとする (43字)

配点 ① 1、2 (2)は各2点、他は各3点 10点満点

〈解説〉

①

1 「腹を探る」とは「相手の心をはかろう」ということである。

2 **3**段落にあるように、「感情の探り合い」においては「はつきり口にされたり、文字に書き表されたりする言葉より、相手の表情、文書の文体、あるいは絵文字などの記号の多少など」が重要視される。それは**4**段落「コミュニケーションで何より重要であったはずの『言葉』が、信頼性を失いつつある」からであり、コミュニケーションが**5**段落「相手が発する非言語的なサインや記号に過剰に注意を払い、『この人はいまどう感じているのだろうか?』と当てようとするゲーム」と化しているからである。

3 筆者は、「コミュニケーションのあるべき姿」について、**5**・**6**段落で自身の見解を述べている。すなわち、「コミュニケーションの基本」とは、「たとえ、行き違って対立があったとしても、あくまで感情ではなく『言葉』によって意思や思考を伝え、ギリギリまで理屈で理解しようとする」ことであり、「『私はこう感じる』、さらには『私はこう考える』という自分の意思や意見をはつきりさせ」、「『言葉』『自分』『未来や社会』を、ガッチリとでなくていいから、それとなく信頼してみる」ことであることをふまえてまとめる。